

グローバル・コモディティ・オープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第101期 (決算日2015年5月20日) 第102期 (決算日2015年6月22日) 第103期 (決算日2015年7月21日)
第104期 (決算日2015年8月20日) 第105期 (決算日2015年9月24日) 第106期 (決算日2015年10月20日)

作成対象期間 (2015年4月21日～2015年10月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2016年10月20日に信託期間満了となります。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/その他資産(商品)/インデックス型
信託期間	2006年10月30日から2016年10月20日までです。
運用方針	S&P GSCI™商品指数が表す世界の商品(コモディティ)市況全体について、その中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指します。 投資にあたっては、複数の発行体が発行する外貨建ての証券(指数連動債または指数連動証券等(「仕組債等」といいます。))に投資するよう努めます。ただし、ファンドの純資産総額が少ない場合等には、複数の発行体が発行する仕組債等へは投資できない場合があります。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	S&P GSCI™商品指数の騰落率に償還価額等が連動する、仕組債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			参照	指標		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		税分	込配	み金		期騰	中落			
	円									百万円
77期(2013年5月20日)	5,433			5	6.7	70.18	7.2	98.2	—	912
78期(2013年6月20日)	5,166			5	△4.8	66.81	△4.8	97.9	—	834
79期(2013年7月22日)	5,494			5	6.4	71.17	6.5	99.6	—	844
80期(2013年8月20日)	5,377			5	△2.0	69.76	△2.0	99.2	—	793
81期(2013年9月20日)	5,438			5	1.2	70.65	1.3	99.1	—	736
82期(2013年10月21日)	5,266			5	△3.1	69.18	△2.1	97.0	—	708
83期(2013年11月20日)	5,134			5	△2.4	67.43	△2.5	97.7	—	686
84期(2013年12月20日)	5,512			5	7.5	72.58	7.6	98.2	—	681
85期(2014年1月20日)	5,343			5	△3.0	70.41	△3.0	98.5	—	659
86期(2014年2月20日)	5,569			5	4.3	73.54	4.4	99.0	—	664
87期(2014年3月20日)	5,479			5	△1.5	72.45	△1.5	98.0	—	651
88期(2014年4月21日)	5,666			5	3.5	75.04	3.6	97.7	—	600
89期(2014年5月20日)	5,545			5	△2.0	73.53	△2.0	98.8	—	581
90期(2014年6月20日)	5,723			5	3.3	76.01	3.4	99.3	—	588
91期(2014年7月22日)	5,417			5	△5.3	71.98	△5.3	99.9	—	543
92期(2014年8月20日)	5,204			5	△3.8	69.21	△3.8	98.5	—	519
93期(2014年9月22日)	5,348			5	2.9	71.20	2.9	96.7	—	554
94期(2014年10月20日)	4,875			5	△8.8	64.92	△8.8	95.4	—	512
95期(2014年11月20日)	5,074			5	4.2	68.25	5.1	96.8	—	620
96期(2014年12月22日)	4,371			5	△13.8	58.64	△14.1	98.1	—	596
97期(2015年1月20日)	3,809			5	△12.7	51.00	△13.0	94.2	—	558
98期(2015年2月20日)	4,030			5	5.9	54.23	6.3	97.1	—	688
99期(2015年3月20日)	3,785			5	△6.0	50.99	△6.0	98.9	—	775
100期(2015年4月20日)	4,043			5	6.9	54.68	7.2	98.1	—	856
101期(2015年5月20日)	4,137			5	2.4	56.04	2.5	98.5	—	913
102期(2015年6月22日)	4,114			5	△0.4	55.82	△0.4	98.4	—	919
103期(2015年7月21日)	3,864			5	△6.0	52.49	△6.0	99.0	—	851
104期(2015年8月20日)	3,393			5	△12.1	46.17	△12.0	99.3	—	761
105期(2015年9月24日)	3,283			5	△3.1	44.82	△2.9	98.9	—	727
106期(2015年10月20日)	3,249			5	△0.9	44.70	△0.3	98.9	—	695

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参照指標 (=S&P GSCI™商品指数 (円換算ベース)) は、S&P GSCI™商品指数 (米ドルベース) の基準価額算出日の前日値 (前日値が無い場合はその直前の値) をもとに、基準価額算出日当日の米ドル為替レート (対顧客電信売買相場仲値) で当社が独自に円換算したものです。なお、設定時=100として指数化しています。

* 「S&P GSCI™」「GSCI」は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは、当ファンドを支持、推奨、販売、販売促進するものではなく、また当ファンドへの投資適合性について何ら表明するものではありません。GSCI (そのサブ・インデックスを含む) はゴールドマン・サックス社又はその関連会社によって所有・支持・承認されるものではありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

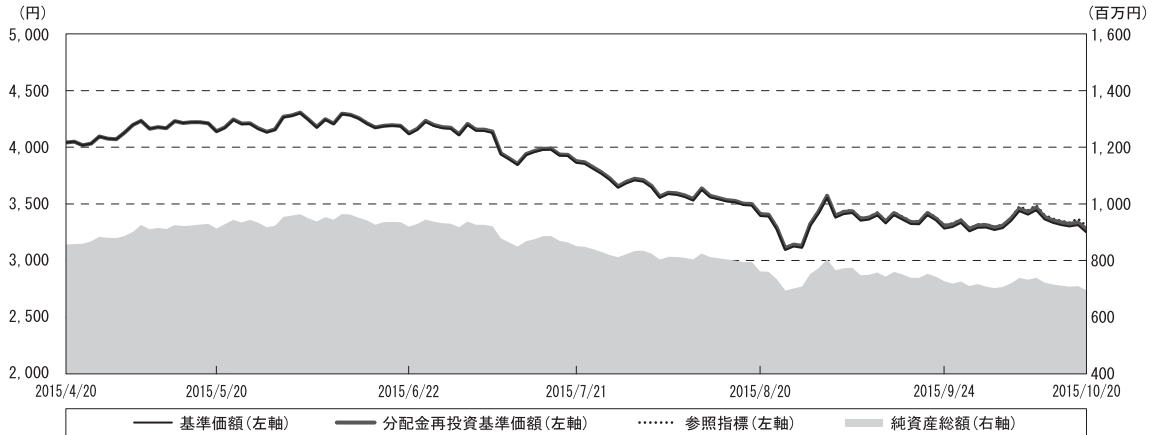
決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 照	指 標		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		騰 落 率	騰 落 率		
第101期	(期 首) 2015年4月20日	円 4,043	% —	54.68	% —	% 98.1	% —		
	4月末	4,130	2.2	55.88	2.2	99.0	—		
	(期 末) 2015年5月20日	4,142	2.4	56.04	2.5	98.5	—		
第102期	(期 首) 2015年5月20日	4,137	—	56.04	—	98.5	—		
	5月末	4,153	0.4	56.25	0.4	98.8	—		
	(期 末) 2015年6月22日	4,119	△ 0.4	55.82	△ 0.4	98.4	—		
第103期	(期 首) 2015年6月22日	4,114	—	55.82	—	98.4	—		
	6月末	4,106	△ 0.2	55.72	△ 0.2	98.5	—		
	(期 末) 2015年7月21日	3,869	△ 6.0	52.49	△ 6.0	99.0	—		
第104期	(期 首) 2015年7月21日	3,864	—	52.49	—	99.0	—		
	7月末	3,696	△ 4.3	50.20	△ 4.4	98.5	—		
	(期 末) 2015年8月20日	3,398	△12.1	46.17	△12.0	99.3	—		
第105期	(期 首) 2015年8月20日	3,393	—	46.17	—	99.3	—		
	8月末	3,418	0.7	46.57	0.9	98.7	—		
	(期 末) 2015年9月24日	3,288	△ 3.1	44.82	△ 2.9	98.9	—		
第106期	(期 首) 2015年9月24日	3,283	—	44.82	—	98.9	—		
	9月末	3,289	0.2	44.90	0.2	98.5	—		
	(期 末) 2015年10月20日	3,254	△ 0.9	44.70	△ 0.3	98.9	—		

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第101期首：4,043円

第106期末：3,249円(既払分配金(税込み)：30円)

騰落率：△19.0%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年4月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参照指標は、S&P GSCI™商品指数(円換算ベース)です。作成期首(2015年4月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

<第101期首と第106期末の比較>

基準価額は、当作成期首4,043円から当作成期末3,249円(分配後)に794円の値下がりとなりました。この間、合計30円の分配金をお支払いしましたので、分配金を加えた値下がり額は764円となりました。為替は円安ドル高に推移しましたが、シェールガスの増産などを背景としたエネルギーセクターの下落、中国の景気減速に対する懸念などを背景とした非鉄金属セクターの下落がマイナスに寄与しました。

(注) S&P GSCI™商品指数(5セクター)：エネルギー、非鉄金属、貴金属、農産物、畜産物

○投資環境

エネルギーセクターでは、OPEC（石油輸出国機構）が引き続き、原油価格の下落を容認し、原油市場におけるシェアを重視するとの見方が強まったことや、中国の景気減速に対する懸念、イランによる原油輸出が増大するとの思惑などもあり、原油をはじめとするエネルギーセクターは全般的に、作成期を通じて大きく値を下げる運びとなりました。

(ご参考)

S&P GSCI™商品指数の構成比（'15年9月30日現在）

	構成比
農産物	18.60%
とうもろこし	5.34%
小麦	4.27%
大豆	3.29%
砂糖	1.87%
綿	1.39%
カンザス小麦	0.96%
コーヒー	0.92%
ココア	0.56%
非鉄金属	9.15%
銅	4.04%
アルミニウム	2.99%
亜鉛	0.85%
鉛	0.64%
ニッケル	0.63%

畜産物	8.65%
生牛	5.09%
豚肉	2.37%
牛肉	1.19%
エネルギー	59.46%
ブレント原油	19.73%
WTI原油	19.53%
ガスオイル	6.66%
ヒーティングオイル	5.33%
RBOBガソリン	4.92%
天然ガス	3.28%
貴金属	4.14%
金	3.70%
銀	0.44%
合計	100.00%

S&P GSCI™商品指数とは、商品（コモディティ）価格のベンチマークとして1991年にゴールドマン・サックスにより設計され、また2007年2月にスタンダード&プアーズ社によって買収され、S&P GSCI商品指数に名称変更されたインデックスです。（以前の名称を「GSCI指数」といいます。）2015年10月現在、小麦、カンザス小麦、とうもろこし、大豆、綿、砂糖、コーヒー、ココア、牛肉、生牛、豚肉、金、銀、アルミニウム、銅、鉛、ニッケル、亜鉛、WTI原油、ブレント原油、ガソリン、ヒーティングオイル、ガスオイル、天然ガスの24の商品先物で構成され、世界生産金額により加重平均されています。

○当ファンドのポートフォリオ

・ポートフォリオ

運用方針に基づき、S&P GSCI™商品指数の騰落率に償還価額等が連動する外貨建ての証券を主要投資対象としました。外貨建ての証券への投資に際してはA格以上の複数の発行体に分散投資しました。外貨建ての証券の組入比率は高位を維持しました。

・為替ヘッジ

外貨建て資産について為替ヘッジは行いませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参照指標の騰落率の対比です。

参照指標（S&P GSCI™商品指数（円換算ベース））が-18.3%となったのに対し、基準価額の騰落率は-19.0%となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

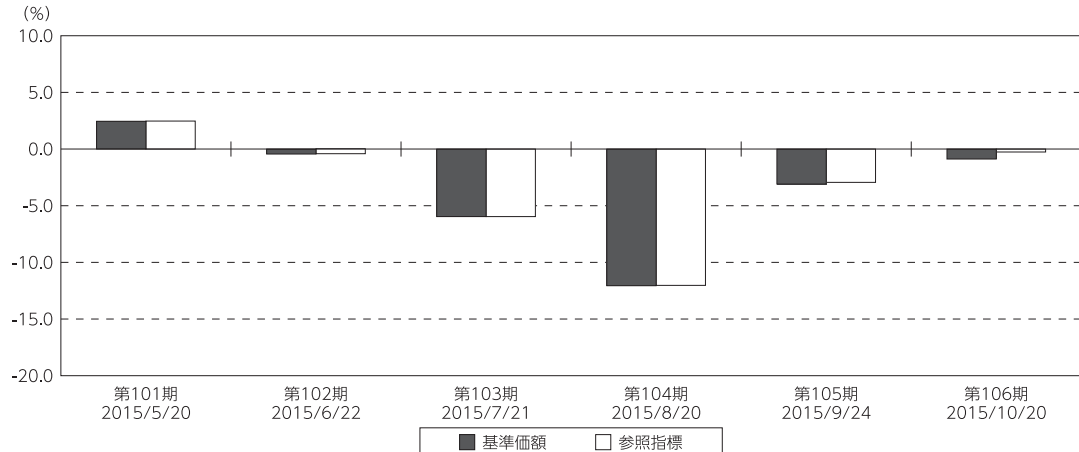
(主なプラス要因)

指数連動債の組入比率が100%を下回ったことにより、下落局面では参照指標ほど下落しなかったこと。

(主なマイナス要因)

指数連動債の組入比率が100%を下回ったことにより、上昇局面では参照指標ほど上昇しなかったことや、信託報酬および売買コスト。

基準価額と参照指標の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参照指標は、S&P GSCI™商品指数（円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金については、各期の利子・配当収入、諸経費などを勘案して決定し、分配しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2015年4月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.121%	5 0.121%	5 0.129%	5 0.147%	5 0.152%	5 0.154%
当期の収益	1	—	—	—	—	—
当期の収益以外	3	5	5	5	5	5
翌期繰越分配対象額	3,788	3,783	3,779	3,774	3,769	3,764

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

◎今後の運用方針

- ・ S&P GSCI™商品指数が表す世界の商品(コモディティ)市況全体について、その中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。
- ・ 外貨建て資産について為替ヘッジは行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○1万口当たりの費用明細

(2015年4月21日～2015年10月20日)

項 目	第101期～第106期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.675	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(12)	(0.324)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(12)	(0.324)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.020	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	27	0.695	
作成期間の平均基準価額は、3,798円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月21日～2015年10月20日)

公社債

			第101期～第106期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	特殊債券	千米ドル 6,646	千米ドル 6,521

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月21日～2015年10月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	第101期～第106期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 119	百万円 105	% 88.2	百万円 113	百万円 48	% 42.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年10月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第106期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 6,000	千米ドル 5,754	千円 687,872	% 98.9	% —	% —	% —	% 98.9
合 計	6,000	5,754	687,872	98.9	—	—	—	98.9

* 邦貨換算金額は、第106期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* ー印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第106期末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
特殊債券 (除く金融債)	GSCIER/BARCLAYS 0.3	3,000	2,901	346,789	2016/11/10	
	GSCIER/UBS 0.3	3,000	2,853	341,083	2016/11/10	
合 計				687,872		

* 邦貨換算金額は、第106期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年10月20日現在)

項 目	第106期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	687,872	64.4
コール・ローン等、その他	380,698	35.6
投資信託財産総額	1,068,570	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第106期末における外貨建て純資産(693,776千円)の投資信託財産総額(1,068,570千円)に対する比率は64.9%です。

*外貨建て資産は、第106期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.54円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末
	2015年5月20日現在	2015年6月22日現在	2015年7月21日現在	2015年8月20日現在	2015年9月24日現在	2015年10月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	921,399,431	922,546,055	868,446,390	791,468,004	737,410,399	1,068,570,542
コール・ローン等	16,636,908	17,043,558	11,897,751	6,802,659	5,679,076	42,525,471
公社債(評価額)	899,197,607	905,244,363	842,469,694	756,650,399	719,638,968	687,872,608
未収入金	4,837,200	—	13,745,435	27,617,955	11,596,128	337,681,635
未収利息	91,852	117,376	109,078	100,333	134,174	57,478
前払費用	398	—	—	1,425	—	—
その他未収収益	635,466	140,758	224,432	295,233	362,053	433,350
(B) 負債	8,050,267	2,689,114	17,330,219	29,586,361	10,094,880	373,125,072
未払金	4,798,600	—	4,974,400	12,381,000	3,966,600	369,181,867
未払収益分配金	1,103,996	1,117,940	1,101,353	1,122,775	1,107,684	1,070,370
未払解約金	1,147,993	421,463	10,287,250	15,172,778	4,046,204	2,180,451
未払信託報酬	998,090	1,147,886	965,681	908,364	972,848	691,287
その他未払費用	1,588	1,825	1,535	1,444	1,544	1,097
(C) 純資産総額(A-B)	913,349,164	919,856,941	851,116,171	761,881,643	727,315,519	695,445,470
元本	2,207,993,200	2,235,880,235	2,202,706,190	2,245,550,234	2,215,368,083	2,140,741,258
次期繰越損益金	△1,294,644,036	△1,316,023,294	△1,351,590,019	△1,483,668,591	△1,488,052,564	△1,445,295,788
(D) 受益権総口数	2,207,993,200口	2,235,880,235口	2,202,706,190口	2,245,550,234口	2,215,368,083口	2,140,741,258口
1万口当たり基準価額(C/D)	4.137円	4.114円	3.864円	3.393円	3.283円	3.249円

(注) 第101期首元本額2,118百万円、第101～第106期中追加設定元本額489百万円、第101～第106期中一部解約元本額467百万円、第106期末計算口数当たり純資産額3,249円。

○損益の状況

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2015年4月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	345,788	384,270	367,881	368,089	405,311	271,269
受取利息	281,106	322,599	287,708	297,392	338,605	200,854
その他収益金	64,682	61,671	80,173	70,697	66,706	70,415
(B) 有価証券売却損益	21,040,869	△ 4,159,710	△ 53,108,354	△ 102,330,910	△ 21,643,840	△ 5,945,009
売買益	21,743,353	12,524,017	13,309,816	1,670,862	609,473	25,662,248
売買損	△ 702,484	△ 16,683,727	△ 66,418,170	△ 104,001,772	△ 22,253,313	△ 31,607,257
(C) 信託報酬等	△ 1,031,494	△ 1,171,377	△ 991,404	△ 943,854	△ 998,862	△ 719,671
(D) 当期損益金(A+B+C)	20,355,163	△ 4,946,817	△ 53,731,877	△ 102,906,675	△ 22,237,391	△ 6,393,411
(E) 前期繰越損益金	△ 119,643,918	△ 93,881,922	△ 97,253,331	△ 148,884,640	△ 242,898,327	△ 256,462,649
(F) 追加信託差損益金	△ 1,194,251,285	△ 1,216,076,615	△ 1,199,503,458	△ 1,230,754,501	△ 1,221,809,162	△ 1,181,369,358
(配当等相当額)	(786,372,988)	(800,139,189)	(788,796,376)	(805,894,325)	(796,141,996)	(769,432,686)
(売買損益相当額)	(△ 1,980,624,273)	(△ 2,016,215,804)	(△ 1,988,299,834)	(△ 2,036,648,826)	(△ 2,017,951,158)	(△ 1,950,802,044)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,293,540,040	△ 1,314,905,354	△ 1,350,488,666	△ 1,482,545,816	△ 1,486,944,880	△ 1,444,225,418
(H) 収益分配金	△ 1,103,996	△ 1,117,940	△ 1,101,353	△ 1,122,775	△ 1,107,684	△ 1,070,370
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,294,644,036	△ 1,316,023,294	△ 1,351,590,019	△ 1,483,668,591	△ 1,488,052,564	△ 1,445,295,788
追加信託差損益金	△ 1,194,251,285	△ 1,216,076,615	△ 1,199,503,458	△ 1,230,754,501	△ 1,221,809,162	△ 1,181,369,358
(配当等相当額)	(786,372,988)	(800,139,189)	(788,796,376)	(805,894,325)	(796,141,996)	(769,432,686)
(売買損益相当額)	(△ 1,980,624,273)	(△ 2,016,215,804)	(△ 1,988,299,834)	(△ 2,036,648,826)	(△ 2,017,951,158)	(△ 1,950,802,044)
分配準備積立金	50,071,227	45,890,266	43,639,501	41,658,496	38,976,951	36,551,417
繰越損益金	△ 150,463,978	△ 145,836,945	△ 195,726,062	△ 294,572,586	△ 305,220,353	△ 300,477,847

* 損益の状況の中で(B)有価証券売却損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年4月21日～2015年10月20日)は以下の通りです。

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2015年4月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	329,078円	0円	0円	0円	0円	0円
b. 有価証券売却等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	786,372,988円	800,139,189円	788,796,376円	805,894,325円	796,141,996円	769,432,686円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	50,846,145円	47,008,206円	44,740,854円	42,781,271円	40,084,635円	37,621,787円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	837,548,211円	847,147,395円	833,537,230円	848,675,596円	836,226,631円	807,054,473円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,793円	3,788円	3,784円	3,779円	3,774円	3,769円
g. 分配金	1,103,996円	1,117,940円	1,101,353円	1,122,775円	1,107,684円	1,070,370円
h. 分配金(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

○分配金のお知らせ

	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年10月20日現在)

年 月	日
2015年10月	-
11月	11、26
12月	25、28

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。